

Lesson 1 Anime Pilgrimages

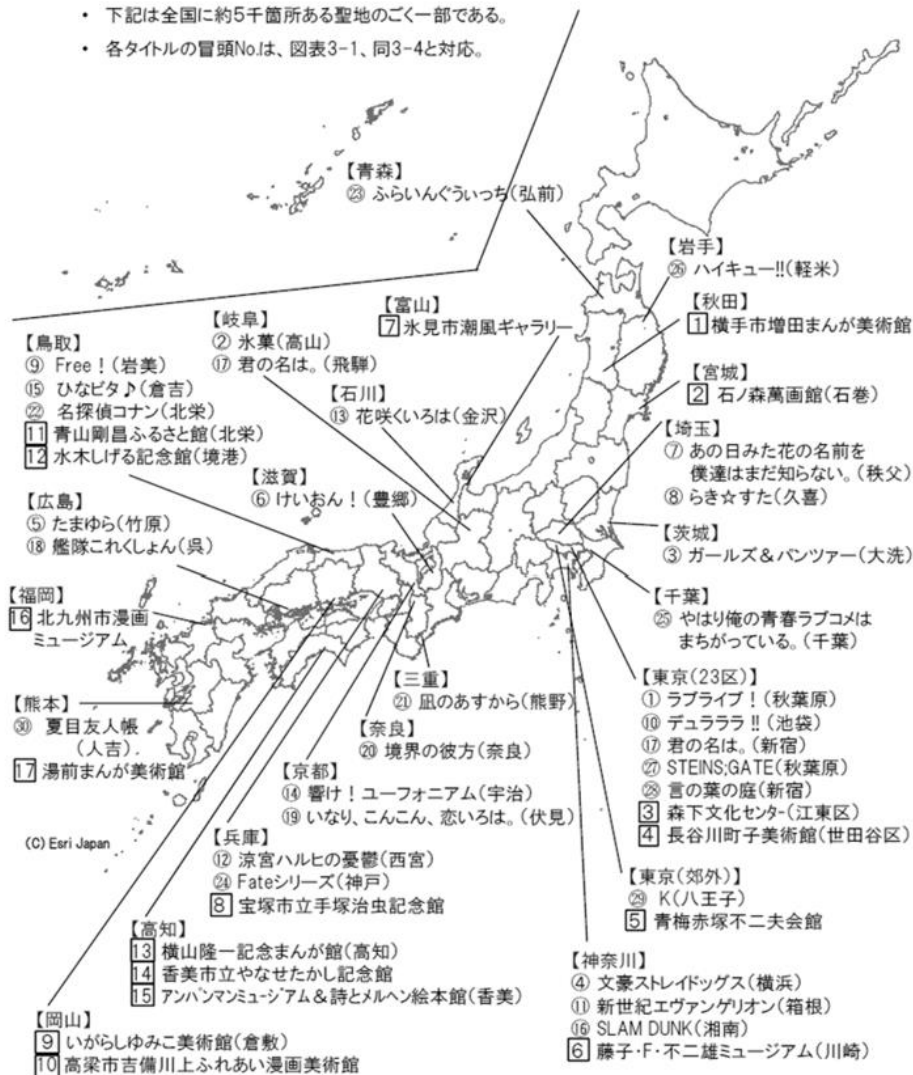
■アニメ聖地巡礼とは

「聖地巡礼」は、もともと宗教において使われていた言葉で、宗教上重要とされる場所（聖地・聖域）を参拝して回ることを意味します。転じて、今では映画やドラマ、小説、漫画、アニメなどの舞台となった場所を、熱心なファンが「聖地」と称して訪れることも指すようになりました。観光行動の一つとして「コンテンツツーリズム」、あるいはアニメに絞って「アニメツーリズム」とも呼ばれます。

映画やドラマ、小説の舞台を訪れるといった行為は、古くから見られました。では、「アニメ聖地巡礼」は、いつ頃から始まったのでしょうか。諸説ありますが、1991年の『究極超人あ〜る』OVA（オリジナル・ビデオ・アニメーション）版の発売を機に、ファンが長野県上伊那郡にある田切駅を「聖地」として訪れたことが始まりではないかという説が有力です。また、岡山県・太老神社を「聖地」とするSFアニメ『天地無用!』（1992～1994年）を挙げる人も少なくありません。

図3-5 全国の主なアニメの聖地巡礼地および主な作者ゆかりの地にある漫画・アニメミュージアム
○=主な聖地、□=主な漫画・アニメミュージアム

- ・ 下記は全国に約5千箇所ある聖地のごく一部である。
- ・ 各タイトルの冒頭Noは、図表3-1、同3-4と対応。



出典:一般社団法人アニメツーリズム協会HP(<http://shadan.animetourism88.com/>、最終閲覧日2017年3月7日)、HP「全国マンガ・アニメミュージアムマップ」(<http://sam.or.jp/map/>、最終閲覧日2017年3月2日)等よりDBJ作成

全国の主なアニメの聖地巡礼地および主な作者ゆかりの地にある漫画・アニメミュージアム
(出典:株式会社日本政策投資銀行「コンテンツと地域活性化」)